

持続的な森林管理・林業を支える人材

北海道大学大学院農学研究院教授 柿澤 宏昭氏

林業の成長産業化に向け、CLTの本格的な利用が始まり、その低コスト原料供給に向けた大規模製材工場の建設などが進みつつあります。また、FITによる木質バイオマスエネルギー利用も大きく拡大し、国産材需要は着実に拡大しつつあります。これに対して、川上の林業サイドでは、原木の伐出を担う素材生産事業体は比較的順調に事業拡大しているものの、森林所有者は林業収入が少ないため、その経営意欲は低いままで皆伐・再造林が円滑に進まない地域も少なくありません。

森林資源の充実とともに、間伐中心から皆伐も含めた原木生産に変わりつつある中で、再造林によって持続的な人工林の管理が継続するのか、皆伐放置による一度限りの国産材時代を迎えるのか、岐路にさしかかっているように思われます。こうした状況を適切な方向に誘導するためには、その中核となる人材が重要となります。昨今、市町村が果たす役割に期待が高まっていますが、一方で人材不足の声も聞かれます。そこで今回は、持続的な森林管理を支える人材のあり方に詳しい柿澤氏をお招きして、欧米諸国との対比を交えつつご講演いただき、ご参加のみならずとともに、川上から川下までが一体となった取り組みによる木材需要拡大に向けて、ディスカッションさせていただきたいと考えております。

～ 記 ～

□日 時：平成30年3月22日（木） 17時30分～（受付開始は17時00分～）

□会 場：東京大学農学部 フードサイエンス棟 中島ホール

場所の詳細は下記ホームページにてご確認ください。

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_07_14_j.html

□主 催：木材利用システム研究会

□定 員：80名（定員になり次第、締め切らせて戴きます）

□参加費：会員は無料、非会員は3,000円

情報交換会は実費（3,000円）を戴きます。会場準備の都合上、申込期限日以降のキャンセルはご容赦戴けますよう、ご協力の程よろしくお願い致します。

□申込期限：平成30年3月15日（木）

□申込方法：当研究会ホームページ（<http://www.woodforum.jp>）からお申し込みください。

木材利用システム研究会事務局：（高橋、長坂、後藤）
〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1、7号館B棟438室
東京大学環境材料設計学研究室内
電話：03-5841-7506 FAX：03-5841-0915
メール：info@woodforum.jp